



令和6年6月1日

# らいかい恵子 議員便り 267号

合志市市議会議員 来海恵子 合志市幾久富 1642-38 ☎ 090-9655-1143

今年も、杉並台の堀川ではホタルが飛び交っています。この豊かな自然が、いつまでも続いてほしいです。6月16日が「父の日」なので、生まれて初めて父にラブレターを書きました。ちょっと恥ずかしい。(笑)  
来海は、毎月一人で議員だよりを8,000枚配っています。



## 返事のないラブレター 拝啓、お父さん♡

### お父さん、ありがとうございます♡

6月16日は、「父の日」。父さんと母さんが結婚したから、私と弟が生まれました。2人が結婚していなかったら、私たちは生まれていません。正に奇跡！お父さん、命を授けてくれてありがとうございます。大好きだよ♡おかげで、私たち姉弟は両親や祖母ちゃんの愛情を一心に受けて育ちました。ちょっと、のびのび育ちすぎたかも！？



### 6月が来るたびに…。

お父さんが亡くなって、早いもので54年が経ちますね。でも、安心してください。ずっと私の心の中にはお父さんがいて、毎年6月が来るたびにあの日のことを鮮明に思い出します。母さんが34歳、私が中学3年生(14歳)、博之が小学6年生(11歳)の6月12日。受験勉強をしていると、夜の11時近くに警察から交通事故にあったと連絡がありました。雨が降ってた。親戚の家でお酒を飲んで送ってもらうために叔父さんの車に乗りかけた瞬間、後ろから来た車にはねられたとお母さんから聞きました。明け方、危篤と聞いて病院に駆けつけたら、私たちの到着を待ってたかのように天国に召された。「父ちゃん・父ち

ゃん！」と呼びながら、顔を撫でたらまだ温かった。そこ何秒かのタイミングで…、悔しい!! 10年前に私が車にはねられた時は救急隊員に必死に「機能病院にお願いします。」と頼み、そして「お父さん、助けて！」と心の中で叫びました。左足複雑骨折で3ヶ月入院したけど、助かったのは父さんが守ってくれたから。ありがとうございます。父さんが早く亡くなったので、大人の男性との接し方がよく分かりません。だから程よい距離感を保ち、接するよう努めています。

### 私の中では、父さんは高倉健!?

我家は兼業農家で建設会社に勤めていた父さんは、黒いタートルセーターにニッカポッカに足袋の姿が超カッコよかった。よく連れて行ってもらった映画館で観た「網走番外地」の高倉健に無口な所も似ていて、私がイケメン好きなのはお父さんの影響かもね。

毎日夕方、近所の酒屋に2合酒を買いに行くのが私の役目でした。昔は酒の量り売りが普通で、店先で知らない叔父さんたちが立飲みしていました。酒屋のテレビで放映されていたNHKの人形劇「チロリン村とくるみの木」が終わるまで帰ってこないで、父さんが不憫に思ってテレビを買ってくれたんだよね。テレビがまだ珍しくて、毎晩近所の人が観にきて賑やかだった。特に金曜はプロレスとディズニーが1週間交代で楽しみでした。父さんは酒が強くて、父さんの膝の上で3歳からお味見してたから酒が強くなったのかな。怒ったら凄く怖くて何度、祖母ちゃんが迎えに来てくれるまで納屋に隠れたことか…。(笑)

### 突然、乳牛がやってきた。

小学3年生の時、学校から帰ると乳牛が6匹いてビックリ。牛舎を新築とともに乳牛が増えて、産まれたばかりの子牛にミルクを上げるのが私と弟の役目でした。父さん、熊本では出産したばかりの牛乳は牛乳豆腐にして食べます。四国には、牛乳豆腐がなかったのでびっくりしました。我家は、出産したばかりの牛乳は牛乳風呂にしていたので色が白くなったのかも。また、一生分くらい牛乳を飲んだので今は余り飲んでいません。

父さんは熊本弁で言う「わさもん」で、酪農や出始めの田植機や稲刈り機も近所で一番早かった。四国はヤンマー王国でヤンマーの人がよく来て、その度に母さんはため息ついてたよ。亡くなって酪農をやめて、売られていく子牛の涙が忘れられません。

## 順番・順番！

祖母ちゃんから両親へ、両親から私たち姉弟に、いつも言われていたのは「昔はお金持ちでないと十分に教育を受けられなかったから、子どもたちが望む教育を受けさせたい。次はお前たちが孫たちにと、順番・順番人の道！」。我家は決して豊かではなかったけど、とても好奇心旺盛な私にやりたいことは何でもやらせてくれたよね。父さんが亡くなってから、祖母ちゃんと母さんが頑張って私たちを大学に行かせてくれました。だから、今度は私が子どもや孫を応援する番。正に、順番ですね。

## 大好きな人に置いて行かれる？

父さんが突然亡くなったときは、ショックでした。夜中に母さんや祖母ちゃんの寝息を確かめ、授業中に救急車の音がしたら母さんだったらどうしようと心臓がバクバクし過呼吸になったこともあったよ。大好きな人が亡くなるたびに、今でも置いて行かると思います。死に対して恐れはないけど、寂しくてたまりません。孤独だからこそ、誰よりも明るく、水戸黄門のように大きな声で「アハハハ」と笑います。

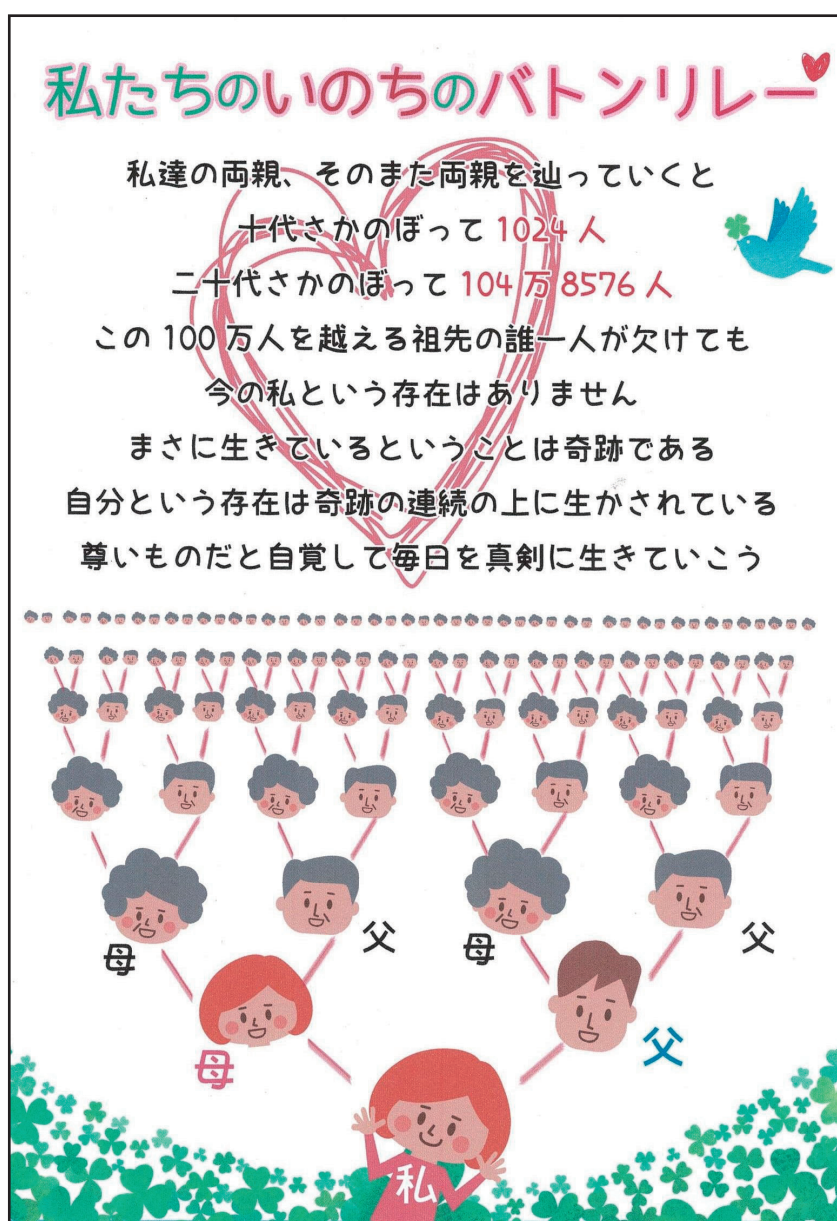
人間は、二度死ぬと言われます。肉体は死んでも、爺ちゃん・祖母ちゃん・父さん・母さんは私の心で生きていて、何かの拍子にその場面を鮮明に思い出します。今の方が、仏壇の写真によく話しかけています。

## 父さん、助けて下さい。

父さんの家系は短命で、兄弟家族はみな70歳までに亡くなっています。だから母さんは家系が違うけど、70歳になる時が怖かったです。今年の5月、3つ違いの弟に腎臓がんが見つかりました。幸い転移はしていないけど、最悪の場合は腎臓を一つ摘出するそうです。「姉ちゃんの腎臓を、あげる。」「有難いけど、移植は年齢制限があるのでできない。」と言われました。コロナ禍で延び延びになっていた母さんの納骨を、5月12日に無事済ませました。父さん、母さん、ご先祖さま、神様、仏様、どうか博之を助けて下さい。私と違って、子どもの頃から大人しくて優しい子です。博之は、お酒もたばこもやめました。助けてやってください。私は、祈ることしかできません。弟が元気になったら、弟夫婦と3人で四国に墓参りに帰ります。私も後3ヶ月で70歳だけど、死ぬことは怖くありません。だって、死んだことないから分からないもん。来海恵子の人生を、今この瞬間・瞬間を力一杯生きて生ききりたい。ううん、生ききるよ！


## 私の最後の夢！

父さんが40歳で亡くなって、54年経ちます。生きていたら、今年で94歳ですね。私と父さんは午年、母さんと弟は酉年で全員がO型。今は母さんたちと、あの世で仲良くやっていますか？ 私たち姉弟も、父さんの亡くなった年齢を遥かに超えました。私には、最後の夢があります。自分の人生を生ききったら、あの世で父さんと膝突き合わせて杯を交わしながら、父さんの知らない私の人生を話してあげたい。話さなくても、いつも見守ってるから分かっていると笑われるかもしれないね。でも、私は54年間の貴方への感謝と想いを聞いてほしいです。最後に、もう一度「私の父さんでいてくれて、ありがとうございます。」と言わせてください。大好きです♡残された私たちで、命のバトンをつないでいきます。



〒861-1112 合志市幾久富 1642-38 来海恵子 FAX 096-248-8956

Mail rai-ok@nifty.com <http://raikaikeiko.info/>

 らいかい恵子

